

2020年9月30日

2020年度フードスペシャリスト資格認定試験における
新型コロナウイルス感染予防への対応について

公益社団法人日本フードスペシャリスト協会

2020年12月20日実施予定のフードスペシャリスト資格認定試験は、コロナ禍という従来にはなかった状況での開催となります。このため、各養成機関がそれぞれ実施中のマニュアルに沿った感染予防対策を基本として開催していただくこととしておりますが、特に、下記の事項を参考とさせていただくようよろしくお願いいたします。

1. 試験実施会場でのお願い

- ①試験監督者の当日の検温、体調確認の徹底をお願いします。
- ②受験者全員に対し、マスクの着用を指導してください。
- ③試験会場において、窓開け、換気扇の使用等により、可能な限りでの換気を実施してください。
- ④退出の際の時間差での退出等、入退室での混雑緩和のための配慮をお願いします。

2. 学外受験者に対する協会からの事前連絡

学外からの受験者に対しては、事前に以下の内容の依頼を行う予定です。

- ①試験会場でのマスク着用をお願いします。試験会場での用意はございませんので、ご自身で用意して、キャンパスの入り口から適切な着用をお願いします。もし着用をお願いできない場合は受験をお断りいたします。
- ②教室への入退室の際は混雑緩和のため時間差の措置がとられることがあるかもしれないことを考慮して、時間的な余裕をもった来場をお願いします。

③試験会場は適宜換気を行います。室内の温度差を考慮した服装をご配慮ください。

④試験会場では人との距離を開け、会話は極力控えてください。

⑤試験中に発熱や咳などの症状がみられた場合は、速やかに退室していただくことがあります。

3. 協会としての事後対応

(1)大学当局が学校を閉鎖し試験会場が使えなくなった場合
受験予定者全員に受験料の返還をいたします。

(2)当日コロナ感染状況が疑われ試験を控えた場合
従来の新型インフルエンザ等への対応と同様に、当該者の受験料を翌年度へ繰り越すことといたします。